

医薬品を正しく購入するための

# 説明文書

第二类医薬品

使用前には必ず添付文書を読んで下さい

1	名称	フェイタスZジクサス
2	成分・分量	膏体(100g中)ジクロフェナクナトリウム 2.0g 添加物: L-メントール、流動パラフィン、ステレン・イソプレン・ステレンブロック共重合体、ポリブテン、脂環族飽和炭化水素樹脂、その他1成分を含有します。
3	用法・用量	プラスチックフィルムをはがし、1日1回1～2枚2枚を患部に貼ってください。ただし、1回あたり2枚を超えて使用しないでください。なお、本成分を含む他の外用剤を併用しないでください。 <用法・用量に関連する注意> (1)定められた用法・用量を厳守してください。(2)1回あたり24時間を超えて貼り続けしないでください。さらに、同じ患部に貼りかえる場合は、その貼付部に発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きていないことを確かめてから使用してください。(3)本剤は、痛みやはれ等の原因になっている病気を治療するのではなく、痛みやはれ等の症状のみを治療する薬剤なので、症状がある場合だけに使用してください。(4)汗をかいたり、患部がぬれている時は、よくふき取ってから使用してください。(5)皮膚の弱い人は、使用前に腕の内側の皮膚の弱い箇所に、1～2cm角の小片を目安として半日以上貼り、発疹・発赤、かゆみ、かぶれ等の症状が起きないことを確かめてから使用してください。(6)使用部位に他の外用剤を併用しないでください。
4	効能・効果	腰痛、筋肉痛、肩こりに伴う肩の痛み、関節痛、腱鞘炎(手、手首の痛み)、肘の痛み(テニス肘など)、打撲、ねんざ
5	保健衛生上の危害を防止するために必要な事項	<b>してはいけないこと</b> (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります。) 1.次の人は使用しないでください。 (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(2)ぜんそくを起こしたことがある人。(3)妊婦又は妊娠していると思われる人。(4)15歳未満の小児。 2.次の部位には使用しないでください。 (1)目の周囲、粘膜等。(2)湿疹、かぶれ、傷口。(3)みずむし・たむし等又は化膿している患部。 3.本剤を使用している間は、他の外用鎮痛消炎薬を併用しないでください。 4.連続して2週間以上使用しないでください。 <b>相談すること</b> 1.次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。 (1)医師の治療を受けている人。(2)他の医薬品を使用している人。(3)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(4)テープ剤でかぶれ等を起こしたことがある人。(5)次の診断を受けた人。消化性潰瘍、血液障害、肝臓病、腎臓病、高血圧、心臓病、インフルエンザ(6)次の医薬品の投与を受けている人。ニューキノロン系抗菌剤、トリアムテレン、リチウム、メトトレキサート、非ステロイド性消炎鎮痛剤(アスピリン等)、ステロイド剤、利尿剤、シクロスポリン、選択性セロトニン再取り込み阻害剤。(7)高齢者。

		<p>2.使用中又は使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに使用を中止し、箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談ください。</p> <table border="1" data-bbox="427 212 1473 392"> <thead> <tr> <th data-bbox="427 212 719 257">関係部位</th> <th data-bbox="719 212 1473 257">症状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="427 257 719 392">皮膚</td> <td data-bbox="719 257 1473 392">発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、痛み、刺激感、熱感、皮膚のあれ、落屑(フケ、アカのような皮膚のはがれ)、水疱、色素沈着</td> </tr> </tbody> </table> <p>まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診察を受けてください。</p> <table border="1" data-bbox="427 481 1473 884"> <thead> <tr> <th data-bbox="427 481 719 526">症状の名称</th> <th data-bbox="719 481 1473 526">症状</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="427 526 719 660">ショック (アナフィラキシー)</td> <td data-bbox="719 526 1473 660">使用后すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれます。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="427 660 719 884">接触皮膚炎 光線過敏症</td> <td data-bbox="719 660 1473 884">貼付部に強いかゆみを伴う発疹・発赤、はれ、刺激感、水疱、ただれ等の激しい皮膚炎症状や色素沈着、白斑があらわれ、中には発疹・発赤、かゆみ等の症状が全身に広がる可能性があります。また日光が当たった部位に症状があらわれたり、悪化することがあります。</td> </tr> </tbody> </table> <p>3.5～6日間使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者にご相談ください。</p> <p><b>保管及び取扱い上の注意</b></p> <p>(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。</p> <p>(2)小児の手の届かない所に保管してください。</p> <p>(3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。)</p> <p>(4)未使用分は袋に入れ、開口部を折りまげきちんと閉めて保管してください。</p> <p>(5)使用期限をすぎた商品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく速やかに使用してください。</p>	関係部位	症状	皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、痛み、刺激感、熱感、皮膚のあれ、落屑(フケ、アカのような皮膚のはがれ)、水疱、色素沈着	症状の名称	症状	ショック (アナフィラキシー)	使用后すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれます。	接触皮膚炎 光線過敏症	貼付部に強いかゆみを伴う発疹・発赤、はれ、刺激感、水疱、ただれ等の激しい皮膚炎症状や色素沈着、白斑があらわれ、中には発疹・発赤、かゆみ等の症状が全身に広がる可能性があります。また日光が当たった部位に症状があらわれたり、悪化することがあります。
関係部位	症状											
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、痛み、刺激感、熱感、皮膚のあれ、落屑(フケ、アカのような皮膚のはがれ)、水疱、色素沈着											
症状の名称	症状											
ショック (アナフィラキシー)	使用后すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれます。											
接触皮膚炎 光線過敏症	貼付部に強いかゆみを伴う発疹・発赤、はれ、刺激感、水疱、ただれ等の激しい皮膚炎症状や色素沈着、白斑があらわれ、中には発疹・発赤、かゆみ等の症状が全身に広がる可能性があります。また日光が当たった部位に症状があらわれたり、悪化することがあります。											
6	薬剤師が必要と判断する事項											

〔注意事項〕

1. 本紙の内容は、お客様が医薬品を購入・選択時に、役立たせるために必要な情報です。
2. 情報提供が不必要とされるお客様には、申し出により情報提供は行いません。
3. 使用后、体調に変化等があった場合(副作用など)には使用を中止し、すぐに購入された店舗の薬剤師にご相談下さい。